**読書感想文カード記入例**

**①面白いと思った、または、感動した場面・セリフ**

**「ごん、お前まいだったのか。いつも栗をくれたのは」**

**いたずらをして死に際に母親がうなぎが食べられなかったことを反省して、兵十のために毎日栗や松たけを運んだのに好意が理解されずに、火縄銃で撃たれてしまったことが余りにも悲しいです。**

**「兵十の影法師をふみふみいきました。」**

**けんかするほど仲がよいと言います。本当は二人は仲良しだったのではないでしょうか。**

**兵十は「ごん」と愛称で呼びます。ごん狐がいたずらするのも、かまってもらいたかったからでと思います。**

**②似た体験**

**同居の義理の弟は、身体障害者一級で、ベッドに寝たきりでした。「ぼくの生きている意味を教えて下さい。」というメーセージを読んだ私は、ベッドに寝たきりでも生きがいをもって生きている障害者は、たくさんいるから、やるべきことやるべきだと言いました。ホームページを作り障害者の相談にのったり、自分の体験を病院や小学校などで語ったり、するべきだと、強く働きかけました。そして、全面的な協力を申し出たのです。ですが、私の熱意は、家族から反発されてしまい、義理の父とは険悪なムードになってしまいました。**

**③作者が言いたいことは何？**

**好意があっても人はすれ違ってしまうものだ。**

**④あらすじ**

**兵十が川でうなぎなどを捕っていると、いたずら好きのごん狐は、キスなどを川に投げてしまいます。数日後にお葬式があり、亡くなったのは兵十の母親であることを知り、うなぎが食べたいと言いながら死んでしまったにちがいないと考えました。反省したごん狐は毎日栗や松たけを運んだのですがーー。**

**⑤問題にしたいこと（問い）**

**人は誰でも仲良くしたいと思っているのに、どうしてけんかをしてしまうのでしょうか。わかり合えるためにはどうしなければならないのでしょうか。**

**⑥本を読んで自分が変わったところまたは考えたこと**

**人は、一番心の奥にある本当の気持ちは語らないものだ。私たちは、沈黙や仕草、表情、行動などから本当に考えていることを探るべきだ。**